

# おおぐち —ふれあいネットワーク— 社協だより

**10月** **2009**  
**No. 68**

社会福祉法人  
**大口町社会福祉協議会**  
〒480-0126  
大口町伝右一丁目35番地  
大口町健康文化センター2F  
TEL 94-0060 FAX 94-0059  
BBフォン 050-1004-7202

E-mail: [chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp](mailto:chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp) <http://www.oguchi-shakyo.or.jp>

## じぶんの町を良くするしくみ。



## 赤い羽根共同募金

10月1日(木)～12月31日(木) 赤い羽根 [www.akaihane.or.jp](http://www.akaihane.or.jp)



### 内 容

赤い羽根共同募金	1～3
社協事業報告・決算報告	4～6
大口子育て情報「ぎゅっと」	7
ボランティア情報局	8～9
ビデオ図書館	10
善意だより	11
大口町身体障害者福祉協会	11
大口町心身障害児(者)親の会だより	11
社協トピックス	11
社協伝言板	12

今年度の赤い羽根共同募金のポスターには

1. ご協力いただいた募金が「地域の福祉のために使われる」という意味で「じぶんの町を良くするしくみ」と表現しています。
2. 皆さんから寄せられた「募金」がどのように使われているかをご紹介します。

# 赤い羽根募金

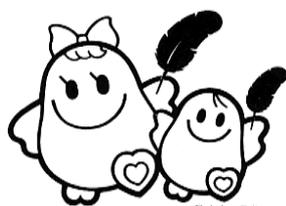
10月1日～12月31日

大口町共同募金委員会 大口町伝右一丁目35番地（大口町社会福祉協議会内）  
電話 94-0060 Fax 94-0059

## 平成21年度 赤い羽根募金目標額

### 3,602,000円

愛ちゃん と 希望くん



一般募金 3,466,000円  
歳末助け合い募金 136,000円

共同募金

## 赤い羽根募金

10月1日～12月31日

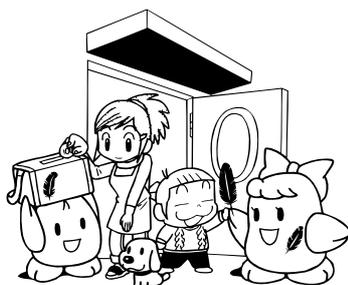
## ～地域の福祉、みんなで参加～

10月1日から12月31日まで赤い羽根共同募金運動が、「安心・安全なまちづくり支援～地域の安心・安全の暮らしを住民とともに作る活動の支援」をテーマにスタートします。

大口町社会福祉協議会等の諸事業が、一つでも多くの事業が実施できるよう運動してまいります。町民の皆さまを始め町内企業様、協力団体様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 赤い羽根募金はこれらの方法にて実施されます

#### 戸別募金



区長さんを通じ、各世帯にご協力をお願いしています。

#### 職域募金



町内店舗や町内企業に募金箱を設置していただき、ご協力をお願いしています。

#### 街頭募金



町民体育祭・町内3店舗にて、ご協力をお願いしています。

平成20年度の募金実績報告

**3,137,159**円

ご協力ありがとうございました



おとしよりのため



687,000円

- ・敬老事業
- ・高齢者肖像事業
- ・おせち料理配食事業

地域福祉推進のため



1,199,000円

- ・ひとり親家庭入学支援事業
- ・郡社協まちづくり活動支援事業
- ・ボランティア養成講座等

みなさまにご協力いただきました20年度募金による、21年度配分金を元に実施している事業（抜粋）

歳末たすけあい



112,324円

- ・地域貸出用備品整備事業

子どもたちのために



168,835円

- ・福祉実践教室

障がいのある方のために



399,000円

- ・重度身体障がい者旅行
- ・福祉団体の活動助成
- ・在宅障がい児者支援

その他

※愛知県内広域のために419,000円 共同募金推進のために152,000円

共同募金会への寄付は、税制上の優遇措置があります。

共同募金会は、税制上、国と地方公共団体と同じように、『寄付に関する優遇措置の団体』になっています。その優遇措置は、下記をご覧ください。

個人からの寄付

- 所得税の寄付金控除額・・・ 寄付金額（年間所得の40%を限度とする）－ 5,000円
- 個人住民税の寄付金税金控除・・・

{寄付金額（年間所得の30%を限度とする）－ 5,000円} × 10 / 100

法人からの寄付

株式会社などの法人の場合は、寄付される金額について「全額損金算入」とすることができます。

# 平成二十年度事業報告、

## 決算報告書（抜粋）

去る二十一年五月十九日（火）社会福祉協議会理事会、五月二十八日（木）社会福祉協議会評議員会が開催され、平成二十年度の事業報告と決算報告が承認されました。尚、平成二十年度の事業報告、財産目録、資金収支計算書、貸借対照表は社会福祉協議会にて公開しておりますので、閲覧希望の方は、当会までお申下下さい。

### 【平成二十年度会員募集加入報告】

区分	加入数	金額	加入率
一般・賛助	4,857件	2,478,000円	65%
法人会員	89件	573,000円	
その他	町外等	4,850円	
合計		3,055,850円	

### 【理事会評議員会開催について】

「理事会」  
 第一回 平成二十年五月十六日開催  
 第二回 十一月四日開催  
 第三回 平成二十一年三月十三日開催

### 【評議員会】

第一回 平成二十年五月二十三日開催  
 第二回 平成二十一年三月二十六日開催



### 【広報活動について】

「おおぐち社協だより」を四月、七月、十月、一月の計四回発行し、併せてホームページを開設し、常時社協事業等の内容を公表するとともに、事業への参加及び協力の働きかけを図りました。



### 【ボランティア関連について】



「社協ボランティアセンターへのボランティア登録者数」  
 ボランティア活動保険加入者数

団体数 四十四団体  
 人数 一、〇五三名  
 内訳 男性 三九八名  
 女性 六五五名

- 「ボランティア養成講座実施報告」
- ・点字ボランティア入門講座
  - ・アロマセラピー講座
  - ・高齢者疑似体験インストラクター養成講座
  - ・聴き役（お話相手）ボランティア養成講座



### 「ボランティア派遣状況」

- ・障がい者（個人・団体）、福祉実践教室・総合学習（福祉授業）、町事業（体育祭・防災訓練・各種講演会）、社協事

業障がい者スポーツ大会、福祉わくわくランド・晴れ晴れ会（重度身体障がい者一泊旅行）、福祉のつどい、各地区主催防災訓練

・西尾張ブロック十六市町村社会福祉協議会による「平成二十年度西尾張ブロックボランティアフェスティバル」を「みんなで語ろう 夢・ボランティア」をテーマに一月十一日すいとびあ江南において開催しました。

・大口町ボランティア連絡協議会・ボランティア運営委員会合同研修会が一月九日半田市において「NPO法人ゆいの会」との情報交換会を実施しました。

### 【児童福祉について】



・ボランティア連絡協議会主催「夏休みボランティアサークル開放」、「大口中学校JVC事業の支援」を行いました。  
 「福祉教育推進」福祉実践教室及び体験教室を実施し、福祉教育を推進しました。

平成二十年度 福祉教室実績

参加総数	月																																								
	十二			十一			十			月																															
八百二十六名	二	二六					二	九					六	三〇	二四	二三	九	三	日																						
	南小	西小					南小	大中					北小	北小	北小	北小	北小	北小	北小	学校																					
教室																																									
参加数																																									
盲導犬教室	六十二名	高齡者疑似	二十七日	視覚ガイド	二十三名	盲導犬教室	二十六名	点字教室	二十四名	手話教室	二十三名	車いす教室	三十一名	点字教室	七十名	手話教室	七十名	車いす教室	七十七名	点字教室	十八名	手話教室	十七名	車いす教室	十名	手話教室	三十七名	車いす教室	三十八名	手話教室	三十七名	車いす教室	三十八名	盲導犬教室	百十六名	車いす教室	四十一名	三	北小	教室	参加数

【高齢者福祉について】

◎長寿を祝い「高齢者肖像事業」を実施しました。

◎単身・高齢者世帯に対し大口町水彩画クラブ、民生委員の協力により「おせち料理」をお配りしました

◎「敬老の日」に八〇歳以上の在宅高齢者及び入所施設利用者へお祝い品をお配りしました

◎「敬老の日」に町内高齢者施設にて実施する敬老会に社協会長が出席し祝い品を贈りました

◎大口町高齢者軽度生活援助事業、大口町生きがい活動支援通所事業の受託

◎介護保険三事業所の経営



【心身障がい児者福祉について】

◎障がい者スポーツ大会を開催しました

◎視覚障がいをお持ちの方へ、CD・カセットテープを利用した「声の広報」、点訳サービス及びバリアフリー化支援ソフトを使用し、ホームページにより福祉情報を発信しました。

◎晴れ晴れ会（重度身体障がい者一泊旅行）を開催しました

◎重度障がい者へ助成しました。  
◎大口おもちゃ図書館の設置



【母子福祉事業について】

◎ひとり親家庭日帰り旅行を開催しました

◎小学校、中学校入学のひとり親家庭を対象にお祝い金を贈りました。

【共同募金事業について】

十月一日より十二月三十一日まで、各地区・法人のみなさまのご協力により共同募金事業を実施しました。



【福祉関連事業について】

◎常時開設の「総合福祉相談所」と毎月四回水曜日に「心配ごと相談所」を開設しました。

◎各種貸付事業の実施

◎器具の貸出し（わたがし機、ポツプコン機、松葉杖、福祉車両、車いす等）

◎福祉関係団体の育成・助成

大口町身体障害者福祉協会、心身障害児（者）親の会、更生保護女性会、母子寡婦福祉会、保護司会、遺族会

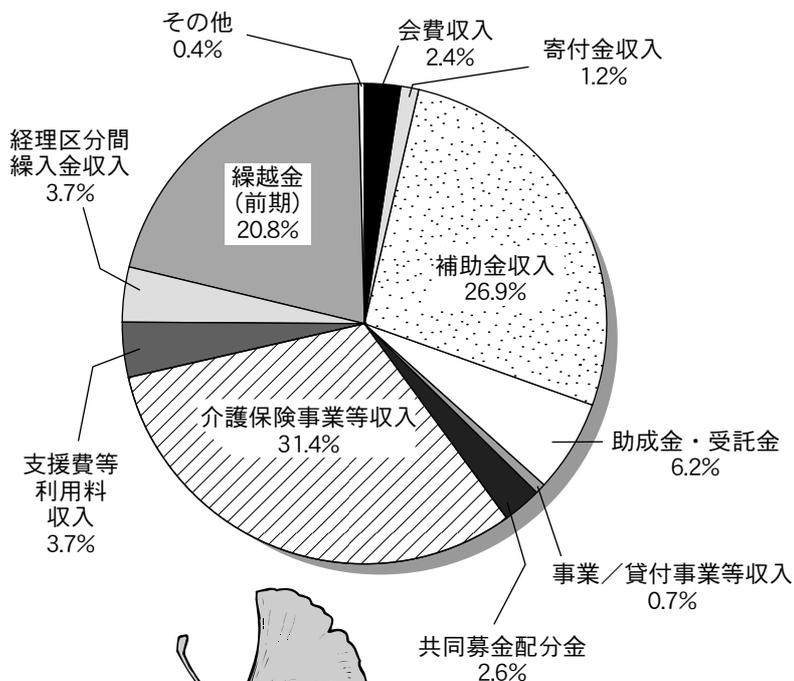
平成二十一年度  
社会福祉協議会会員の加入  
ありがとうございました

町内のみなさま、平素は社会福祉協議会の運営全般にわたりご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度の会員募集につきまして、一般会員・賛助会員・法人会員のみなさまのご賛同をいただき誠にありがとうございました。

今後とも趣旨をご理解いただき活動へのご協力をお願いいたします。

# 平成20年度 大口町社会福祉協議会決算報告書

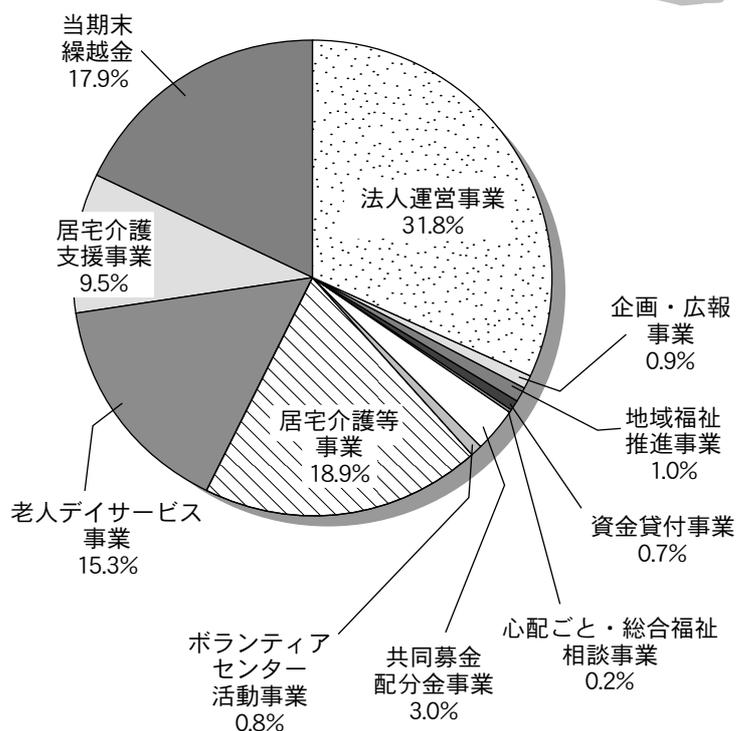


## 「収入」

	(円)	(%)
会費収入	3,055,850	2.4%
寄付金収入	1,491,734	1.2%
補助金収入	34,353,057	26.9%
助成金・受託金	7,900,342	6.2%
事業/貸付事業等収入	852,100	0.7%
共同募金配分金	3,318,455	2.6%
介護保険事業等収入	40,065,850	31.4%
支援費等利用料収入	4,745,858	3.7%
経理区分間繰入金収入	4,774,720	3.7%
繰越金(前期)	26,508,611	20.8%
その他	449,843	0.4%
<b>収入合計</b>	<b>127,516,420</b>	<b>100.0%</b>

## 「支出」

	(円)	(%)
法人運営事業	40,528,418	31.8%
企画・広報事業	1,113,915	0.9%
地域福祉推進事業	1,322,901	1.0%
資金貸付事業	925,286	0.7%
心配ごと・総合福祉相談事業	231,898	0.2%
共同募金配分金事業	3,812,884	3.0%
ボランティアセンター活動事業	1,052,724	0.8%
居宅介護等事業	24,072,552	18.9%
老人デイサービス事業	19,470,355	15.3%
居宅介護支援事業	12,157,899	9.5%
当期末繰越金	22,827,588	17.9%
<b>支出合計</b>	<b>127,516,420</b>	<b>100.0%</b>





# 大口子育て情報 ぎゅっと

【編集】NPO登録団体「まみーぼけっと」  
【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket/newpage9.htm>



はぐみんカード使ってますか？

## 【はぐみんカードとは？】

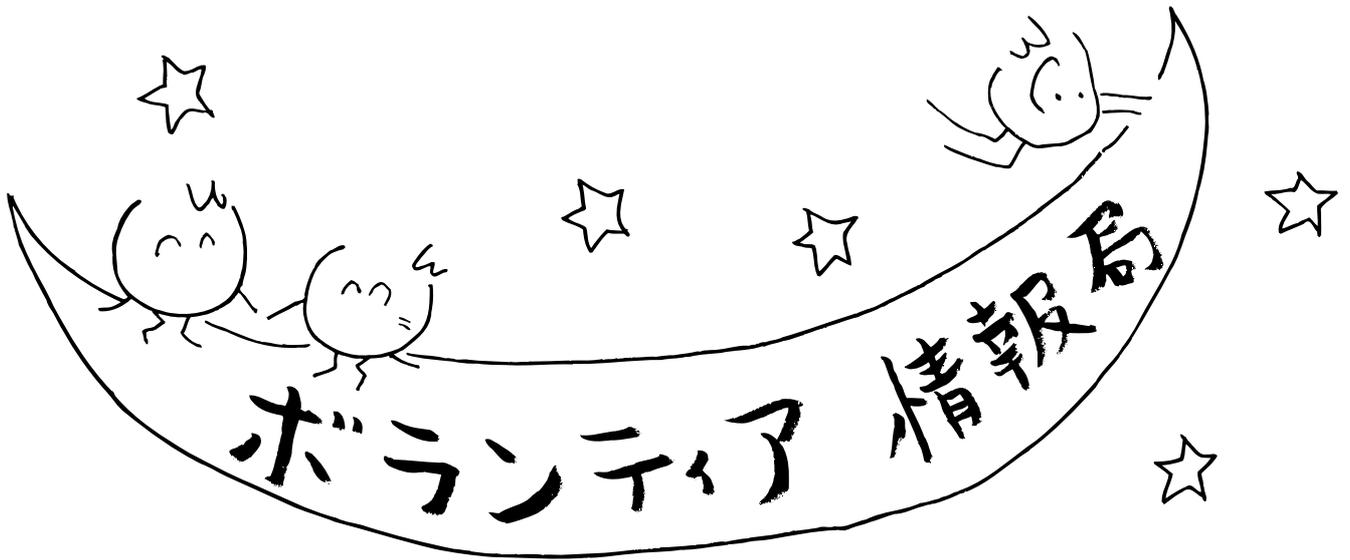
大口町では、平成21年3月から子育て家庭を地域社会全体で支える「子育て家庭優待事業」(はぐみんカード)を愛知県と協働で実施しています。この事業は、18歳未満の子どものいる家庭と妊娠中の方に「はぐみんカード」を配布し、協賛店舗や施設である「はぐみん優待ショップ」でカードを提示することにより、商品の割引やサービスなどの特典が受けられるというものです。

## 大口町のはぐみん優待ショップ一覧表

店舗・施設の名称	所在地	割引等の特典内容
オゼキ制服	下小口七丁目24-1	スタンプカード1000円プラス 制服上下ご購入の方5%割引(学生服のみ対象)期間限定
学生服イトウ	アピタ大口店内	小学校体操服5%OFF
アピタ大口店	丸二丁目36	毎月第1日曜日に、直営子供ベビー売場の衣類、雑貨(帽子等)をレジにて5%引き。(他の割引との併用はできません)
公文式大口北教室 公文式余野教室 公文式大口南教室	小口字城屋敷141 余野六丁目462 ファミリー大福寺101 御供所一丁目191	定期的実施している、歌と読み聞かせを通じて親子の絆づくりを応援する「こそだてちえぶくろ」にご参加いただけます。またKUMON発行の読み聞かせに役立つガイドブックなどをプレゼントします。
ラボ・パーティ大口町教室	大御堂一丁目206	子育て応援小冊子プレゼント
吉野屋大口店	新宮二丁目168	第3日曜日、店内でお食事の際、お子様に生野菜サラダを1個無料サービス
カメラの写楽	大口ヨシツヤ店	現金でお支払いの場合のみご利用いただけます。 店内全商品サービス(5%引き)。セルフコピー、はがきなど一部商品除く。他のサービス券・割引券との併用はできません。

## 【利用について】

- ・平成21年3月1日から平成23年3月31日まで利用できます。
- ・お子さんが満18歳に達した最初の3月31日まで利用できます。
- ・愛知県(名古屋市含む)のほか、岐阜県・三重県でも利用できます。
- ・平成21年2月に町内の保育園・幼稚園・小中学校に通うお子さんの家庭には、各学校・園を通じて配布されました。その他の対象の方は「福祉こども課」で配布しています。お子さんの身分を証明できるもの(保険証など)、妊娠中の方は母子手帳を持参してください。
- ・店舗以外にスキー場や観光施設など、利用できる場所は12,000カ所以上もあります。どしどし利用しましょう。



今年の夏も、大口中学校のJVCによる福祉体験活動  
がおこなわれました。今回は、町内12か所の施設で、のべ  
200人の生徒さんが活動しました。

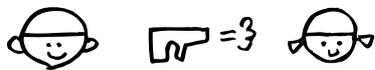
ラ・モーナ幼稚園では…



「おねえさんにかけちゃえ〜」水鉄砲攻撃。  
やっぱり、みんなからねらわれた…



かけられたあとは、そうさんのジョウロで反撃！  
「どうだい〜」



ラ・モーナ幼稚園で活動した3年生の生徒さんの感想…「保育士さんは、見てると楽しそうだけど、実際は、たくさんの子どもをまとめて大変なお仕事だと思った」「参加して、楽しかった。でも、保育士さんは、子どもたちから信用されなくちゃいけないし、体力もいるお仕事だと思った」

ボランティア活動をしながら、将来のお仕事選びの参考にもなっているようです。



しっかり水をかけられて、全身ずぶぬれになったあと、みんな仲良く、ハイポーズ。



## デイサービスでは・・・

デイサービスでの活動は、みんな、はじめは不安になるようです。一番不安なことは?と聞くと「どう接していいか。何を話していいかわからない」でも、接してみると「お年寄りの方が、疲れないかと気を使ってくれた」「昔の言葉を教えてくれた」「お茶を運んだら、ありがとうと言ってくれた」特に昨年もデイサービスで活動をした生徒さんは、利用者さんの名前も覚えていて、利用者さんも生徒さんを覚えていたようです。



「新聞でくるんだ中身をあてるゲーム。本当は、ゲームを見てるだけ・・・って言われたのに、つい一緒にこたえようとしてしまった・・・」



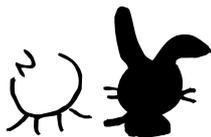
このぬいぐるみは生きてるみたい。「がおつ～」・・・じゃなくて、やさしく「こんにちは～」って感じだよ。



ウェイトーもばっちり。「お兄さん、なかなかじゃん」



この利用者さんのキャッチボールのうまさにはびっくり!



取材に答えてくれた生徒さんたちは、JVC2年目3年目のベテランさん。そんな3年生からのメッセージは・・・「もう3年生だから、JVCは卒業になってしまうけど、中学生のこの時期に、小さな子どもやお年寄りにかかわることができて本当によかったと思う。後輩のみんなにも、ぜひ、引き続きJVCを通して、この楽しさやうれしさをあじわってほしいと思う!」でした。中には、今後も個人的ボランティアで、活動していきたい!と心強い言葉を言ってくれた生徒さんもありました。大口中学校のJVC活動がやがて大口町のボランティア活動の原動力になるのかもしれませんが・・・。

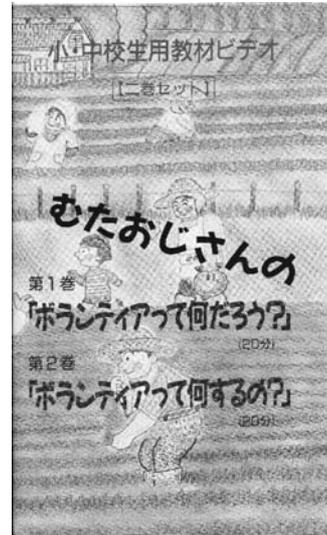
### ■編集後記■ 取材・作成／編集ボランティアOZ

この夏、エコポイントにつられて30年近く使ったエアコンを買い換えました。「チリも積もれば・・・」とはよく言ったもので、業者を頼まないと掃除できない奥の方にはびっくりするくらいの埃が、その点、最近のエアコンは、自動でフィルターも本体内部の掃除もして外へ掃き出してくれるそうで手間いらず。しかし、このエアコン相当お掃除好きなのか、エアコンを切った後、毎回30分以上せっせと掃除に励んでます。本当にエコ?



# 社会福祉協議会 ビデオ図書館

社会福祉協議会では、住民のみなさんへ福祉ビデオの貸出しを行っております。  
今回は、所有ビデオの一部をご紹介しますので、もし見てみたいビデオがありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。ビデオ図書館は、共同募金配分金事業として実施しております。



## 一人ひとり違うみんなみんな同じ①、②

お年寄りや障がい者が普通の生活をするために必要な手助けをするホームヘルパーやケアワーカー、そしてボランティアなど地域の人々の関わりを知ることができます。このビデオでは各単元が10分程度にまとめられているので、興味のあるテーマを選び、無理なく学ぶことができます。(各55分)

## むたおじさんのボランティアって何だろう？

(小中学校向け)

身近にある友達との関係や障害のある中学生との交流の様子などを例にあげ人間の感動、幸せは何かを説き、何をしたかより、何を得たかというボランティアの精神が分りやすく説明されています。(20分)



## よくわかる車イス介護 (上巻36分、下巻38分)

上巻では、外出介護で必要とされる車いすの操作方法と身体介護をわかりやすく解説され、基本編・実践編として道路の境目での操作や階段昇降、電車の利用(乗降方法など)、買い物でのサポートなどを紹介されています。下巻では応用編として9人の障害者により、コミュニケーションの方法をはじめ、エスカレーターの昇降、移乗介護の方法など外出介護におけるさまざまなケースが紹介されています。

## 盲導犬クイールの一生

(アニメ)

盲導犬として生きたラブラドル「クイール」の一生を描いた感動のストーリー 25分

# 善意だより

「ご寄付ありがとうございました」

社会福祉に役立ててほしいと大口町社会福祉協議会にあなたから寄付が寄せられました。

厚く御礼申し上げます。またご報告いたします。

なおこれらの善意は、大口町の社会福祉のために大切に使わせていただきます。

順不同・敬称略

(五月二十六日〜八月十日お取扱い分)

尾北ソシアル連合会

代表 進藤 宗計 三二,〇〇〇円

匿名 三〇,〇〇〇円

水野 美代子

シルバーカー、シャワーチェア

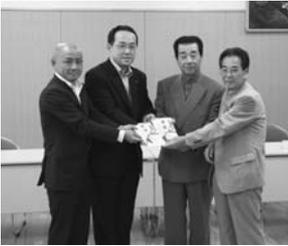
㈱東海理化

東海理化労働組合

東海理化部次長会・東海理化課長会

聴覚障がい者日常生活用具一式

石田直美 五〇,〇〇〇円



東海理化 河口取締役様(左2)、東海理化労組 佐々木執行委員長様(左1)より目録を受け取る、酒井社協会長(右2)、おおくち福祉会 加藤理事長(右1)

# 大口町身体障害者福祉協会

## 入会者募集中

大口町身体障害者福祉協会は、身体障害者手帳を所持してみえる方が、お互いに助け合いながら、残された機能の維持向上と社会参加を目指し、互いの交流を深めつつ社会福祉施策の充実要求等を目的に設立されています。

当協会では、会員同士の親睦を図る各種事業の開催、障がい者スポーツ大会、町民体育祭、県障害者福祉団体が開催する催しへの参加と、町内にとどまらず幅広く活動しています。会の活動に賛同いただける方は、是非ご入会くださいますようお願いいたします。

## 大口町心身障害児(者)

### 親の会だより

8/9

## 「夏季水泳教室」開催しました

八月九日水泳インストラクター三浦さんの指導の下、親の会水泳教室を開催しました。

当日は、総勢十六名の仲間たちが、一レーン貸し切りで、先生の声にあわせて、ゆつくりプールに入り水の中を歩いたり・ぴよんぴよん跳んだり、バ

タ足キックやラッコ泳ぎをしました。この時ばかりはラッコやイルカになった気分でした。

今回三浦さんと親の会の仲間たちとの出会いは初めてでしたが、仲間たちが楽しいひと時を過ごせるように配慮されたカリキュラムを考えてくださいました。

親も暑い屋下がり、親子共々運動ができて、とても気持ちよかったです。今年度第二回水泳教室は、八月二十三日(日)に開催されました。

今年の夏 親の会はその他に、学齢部(学校へ通っている仲間たち)の活動として左記内容の活動をしました。

七月二十六日(日)「パン教室」

八月六日(木)「料理教室」

八月十八日(火)「夏まつり(こっこ)」



プールの一コマ

# 社協トピックス

## おめでとう開設二十周年

大口おもちゃ図書館さくら

平成二年四月旧保健センター西館内にボランティアの呼びかけのもと大口おもちゃ図書館さくらが誕生しました。

当初は狭いスペースの中でスタートでしたが、現在はほほえみプラザ二階の保健センターに移転し活動しております。去る八月八日(土)には、二十周年を記念してほほえみプラザ四階ほほえみホールにおいて事業を開催、当日はおもちゃ病院おおくちも開院し、多くの親子の参加のもとパネルシアター・手作りおもちゃなど盛りだくさんの内容で、なごやかな雰囲気の中記念事業を終える事ができました。

また、去る七月十七日「財団法人日本おもちゃ図書館財団」より障がい児の発達と社会参加の促進に大きく貢献された永年の活動に対し、表彰状が贈られました。



記念事業の1コマ



ひとり親家庭夏休み日帰り旅行

# 夏の思い出

鳥羽水族館に

行って来ました！

去る八月一日(土)連日の雨で天候が心配される中、「ひとり親家庭夏休み日帰り旅行」として、総勢四十二名の家族とともに鳥羽水族館に出かけました。

水族館では、職員の案内で通常の館内とは違ううら側も見学、昼食はホテルでのバイキングで舌鼓、おなか一杯になったところで伊勢神宮とおかげ横丁の散策と現地では雨にも降られず楽しい一日を過ごすことができました。帰りのバスでは子ども達はお休みタイムとおもいきや、お気に入りのビデオでミニ映画館気分？で大口到着まで元気はつらつでした。この旅行がすてきな夏休みの思い出となることと願い、また楽しい企画を計画できればと思いました。



## 社協伝言板

### 晴れ晴れ会一泊旅行

### 参加者募集!

今年も待ちに待った「晴れ晴れ会」(旧名称 重度身体障がい者旅行)が開催されます。

今年浜松で開催されます世界博「浜松モザイクカルチャー世界博2009」へも立ち寄り旅行となっております。

晴れ晴れ会で使う観光バスは、車いすに乗ったままバスに乗り込むことが出来る「リフト付き観光バス」を使用しますので、車いす利用の方も安心してお出掛けいただけます。

みなさまのご参加お待ちしております。

日時 平成二十一年十月二十八日(水)

二十九日(木)

行き先 浜松方面

対象 身体障害者手帳(1〜2級の方)

除く 内部疾患の方

定員 三十五名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 二〇,〇〇〇円

備考 今回の「晴れ晴れ会」は、大口町身障協会との合同企画にて実施させていただきます。

させていただきます。

## ボランティア養成講座の案内

### 音訳ボランティア入門講座

### 受講生募集!

音訳とは、視覚障がいをお持ちの方へ文章等(広報誌・新聞・書籍)を声にて(音訳して)情報を伝えることです。今講座にて入門音訳技術を習得していただき、講座修了後は音訳ボランティアとして活躍いただくことを目的とし開催いたします。

日時 平成二十一年十月八日

毎週木曜日 全八回(11/12を除く)

午後一時三十分〜午後三時三十分

開催場所 大口町健康文化センター

定員 十五名

受講料 一,〇〇〇円(テキスト代等)



## 心配ごと相談所開設のご案内

町民みなさまの心配ごと、悩みごとの相談に経験豊かな相談員が応じます。

電話予約も可能です(待たずに相談できます)

開設日 毎月第一〜第四水曜日

※十二月は第四水曜日が祝日のため二十四日(木)となります

時間 第一・第三水曜日

午前十時〜午後三時三十分

※十二時〜十三時は閉所

第二・第四水曜日

午後一時三十分〜三時三十分

場所 大口町健康文化センター二階 社協相談室

担当相談員

第一・三水曜日 ・県母子自立支援員

・県女性相談員

第二水曜日 ・民生委員

・身障相談員

第四水曜日 ・母子会代表

・知的相談員